

2019 年度第 1 回日本語教師勉強会 実施報告

日本台湾交流協会高雄事務所

山下直子

1. 実施日時・開催場所

2019 年 7 月 5 日（金） 13 : 30~17 : 00

義守大学推广教育中心

2. テーマ：「今後の授業に生かす教室活動を考えるー話す力を伸ばすためにー」

3. 講師：山下直子（日本台湾交流協会高雄事務所 日本語専門家）

4. 概要

（1）目的：授業の振り返りによる授業改善と参加者同士で具体的な教室活動、アイデアを出し合う。また、教師の交流の場となることを期待する。

（2）内容：国際交流基金日本語教授法シリーズ 6『話すことを教える』を使用し、以下のような項目で講義およびワークショップを行った。

- ・会話授業における現場の課題（グループワーク）
- ・「話す力」について考える
- ・「話す力」を伸ばす、育てるための教室活動について考える
- ・教室活動例の紹介
- ・具体的な教室活動を考える（グループワーク）

5. 参加人数：28 名

6. 参加者の意見（アンケートより一部抜粋）

- ・今後の会話の授業の作り方について非常に勉強になった。
- ・改めて目的の大切さについて考えることができた。
- ・これからの授業で使いたいところがあった。使ってみたい。
- ・教師の視点から自分の考え方をもう一度チェックしてよかった。
- ・今回内容が多岐にわたりとても勉強になった。次回さらに詳しいテーマごとの研修があったらいいと思う。

7. 振り返り

会話授業における現場の課題としては主に①学生の動機を高める方法、②「話す力」を伸ばすための具体的な指導方法が挙げられていました。今後の勉強会がこのような現場の課題を解決する手がかりのひとつになるためにも、より台湾の教育現場の事情を踏まえたテーマ、内容の勉強会を開催していきたいと思います。ご参加いただいたみなさまありがとうございました。

<勉強会の様子>



以上